

風しんの予防接種で未来の赤ちゃんを守れます

妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかると、赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある、発達がゆっくりしているなど「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。



女性は 妊娠前に

風しんの予防接種をご検討ください

接種後2ヵ月は避妊が必要です 接種回数は子どもの頃の接種を含め2回です

成人男性は

風しんにかかったことがない方 風しんワクチンを受けていない方 どちらも不明の方 ▼

接種することをご検討ください

2回接種しても問題はありません

妊娠中の 女性の家族は

風しんの予防接種をご検討ください

妊婦は風しんの予防接種を受けられません 7歳児(第1期)と、小学校入学前1年間(第2期)は 麻しん風しん混合ワクチンの定期接種を受けましょう



今は成人に多い病気で、特に10代後半~50代前半の男性、10代後半から30代前半の女性が多く発病しています



特に昭和54年4月2日~平成7年4月1日生まれの男女は接種率が低く、昭和54年4月1日以前生まれの男性は子どもの頃に定期接種のチャンスがありませんでした



風しんの予防接種は、はしか(麻しん)も一緒に予防できる 麻しん風しん混合(MR)ワクチンでうけることをお奨めします

厚生労働省/国立感染症研究所/社団法人日本医師会/公益社団法人日本 産科婦人科学会/公益社団法人日本産婦人科医会/公益社団法人日本小児 科学会/一般社団法人日本小児科医会/公益社団法人日本小児保健協会/ 一般社団法人日本感染症学会/日本ウイルス学会/一般社団法人日本プライ マリ・ケア連合学会/一般社団法人日本保育園保健協議会/日本渡航医 学会/日本環境感染学会/一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会

お問い合わせ先 厚生労働省健康局結核感染症課 TEL. 03-5253-1111(代) 国立感染症研究所感染症情報センター TEL. 03-5285-1111(代)

平成25年3月作製

妊娠中は 風しんの予防接種を 受けることは できません

風しん 厚労省 検索 風しん 感染研 検索